



六中だより

～学校教育目標～

“ 学力と情操 ”

“ 健康と忍耐力 ”

“ 勤労と責任 ”

基礎・基本

校長 相馬 朋行

あと2週間で2学期が終了し、その1週間後には令和4年が終わります。

今年も世の中にはいろいろな出来事がありました。コロナウイルス感染症も依然として収束の目途が立たず、各種催し物なども一部入場規制が行われている状況です。

一方、今年度に入ってから、六中では、1学期に体育大会、2学期に合唱コンクールが行われました。校外学習や宿泊行事も予定通り行われました。その中で、みなさん自身も様々な経験をしたと思います。自分が取り組んだことや自分の身に起きたことなどを振り返ってみてください。その中には自分が成長したと思うことがたくさんあるのではないのでしょうか。成長したと思うことについては大いに自信をもってください。

さて、過去を振り返ることに関連して、今号では基礎・基本について生徒のみなさんにお話したいと思います。

「初心忘れるべからず」という言葉があります。これは、室町時代の能楽者の世阿弥が最初に述べた言葉といわれています。「初心忘れるべからず」は、一般的には、「何事も始めたころの謙虚な気持ちを忘れてはいけない」という意味で用いられますが、本来は、「何かを始めたころのうまくいかなかった記憶や、そのとき味わった悔しい気持ちや恥ずかしさ、そして、その後今日に至るまでの様々な努力を忘れてはいけない」ということを含んでいるそうです。初心、つまり、「基礎・基本」を忘れないことが自己の成長につながるようになります。

また、昭和時代に活躍し、のちに昭和の剣聖と呼ばれた剣道範士十段の持田盛二氏はその遺訓で次のように述べています。

『剣道は五十歳までは基礎を一所懸命勉強して、自分のものにしないでならない。』

普通基礎というと、初心者のうち習得してしまったと思っているが、これは大変な間違いであって、そのため基礎を頭の中にしまい込んだままの人が非常に多い。

私は剣道の基礎を体で覚えるのに五十年かかった。

私の剣道は五十歳を過ぎてから本当の修行に入った。心で剣道をしようとしたからである。

六十歳になると足腰が弱くなる。この弱さを補うのは心である。心を動かして弱点を強くするように努めた。

七十歳になると身体全体が弱くなる。今度は心を動かさない修業をした。心が動かなくなれば、相手の心がこちらの鏡に映ってくる。心を静かに、動かさないように努めた。

八十歳になると心は動かなくなった。だが時々雑念が入る。心の中に雑念を入れぬよう修業している。』

持田盛二氏の遺訓の前半部分では、習得した「基礎・基本」を一度しまい込んでしまうとなかなか引き出すことができず「基礎・基本」が疎か（おろそか）になってしまうということ、後半部分では、「基礎・基本」をしっかり習得しておけば、「心」のもち方を変化させることで様々な状況に対応できるということを私たちに示してくれています。

生徒のみなさんには、基礎・基本を忘れずに残り少ない2学期末から冬休みまでを過ごし、新学期からの学校生活に新たな気持ちで取り組んでほしいと思っています。

新入生保護者説明会を実施しました

11月11日（金）に、本校武道場にて新入生保護者会を実施しました。校長より学校経営方針の説明と、教務主任、生活指導主任より教育課程や学校生活についての説明をしました。当日は多数の保護者の方々にお越しいただきました。誠にありがとうございました。

部活動の活躍

- サッカー部● 第63回府中市民体育大会秋季大会
準優勝
- 野球部● 第63回府中市民体育大会秋季大会
準優勝（府中第一中・府中浅間中と合同チーム）
- 卓球部● 第63回府中市民体育大会秋季大会
団体戦 女子の部 第3位
- 剣道部● 第63回府中市民体育大会秋季大会
団体戦 女子の部 第3位
- 陸上部● 第63回府中市民体育大会秋季大会
少年の部
中学1年男子 1500m 優勝 1年 5分5秒98
中学2年女子 100m 優勝 2年 14秒09

表彰

- 令和4年度「税の標語」 主催/武蔵府中間税会
税務署長賞 3年 「世代越え みんなで繋ぐ 消費税」
佳作 3年 「国の未来 みんなでつくろう 納税で」
- 令和4年度中学生の「税についての作文」 主催/国税庁・東京納税貯蓄組合総連合会
府中市教育長賞・東京納税貯蓄組合総連合会会長賞
3年 「生活を支え、つなげるバトン」
- 令和4年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会 主催/法務省・東京都・東京都教育委員会
作文委員会賞 1年
作文委員会賞 2年
- 府中市明るい選挙ポスターコンクール 主催/府中市選挙管理委員会
銅賞・東京都審査へ 2年
- 令和4年環境啓発ポスターコンクール 主催/府中市生活環境部環境政策課
最優秀賞 2年
優秀賞 1年
資源循環推進賞 2年
資源循環推進賞 2年
佳作 2年
- 令和4年度 東京都薬物乱用防止ポスター・標語コンクール 主催/東京都薬物乱用防止推進府中地区協議会
(ポスターの部)
地区会長賞・東京都審査へ 1年
佳作 1年
佳作 2年
(標語の部)
佳作 3年 「楽しもう 薬物よりも 人生を 断る勇気が 私を守る」